安全な未来へこのまちを

第48号　令和5年 3月発行

おぐのかわら版

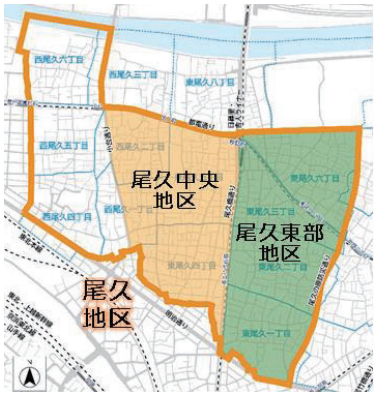
防災まちづくりニュース

【発 行】
荒川区 防災都市づくり部 住まい街づくり課

尾久地区で行っている防災まちづくり協議会と区の取り組みを紹介します！

■ 尾久中央地区 防災まちづくり協議会 では、
「地域や防災スポットを知る」「活動に関わる人・協力者を集める」「情報を周知する」の３点を活動テーマに掲げ、防災マップの更新に向けて、まち歩きや意見交換を行いました。

■ 尾久東部地区 防災まちづくり協議会 では、
今後の協議会活動を検討する第一歩として、地区の道路・公園・建物の現状と課題について、まち歩きや意見交換を行いました。



尾久中央地区　今年度の活動紹介

協議会の活動テーマについて

「尾久中央地区 防災まちづくり活動計画」を作成し、今年度の活動テーマや活動内容を共有しました。

既存防災マップの更新・拡大区域での新規作成

防災マップの作成に向け、まち歩きを実施しました。「防災上危険な場所」や「災害時に役立つ場所・モノ」などの視点から、地区の安全状況を確認しました。

まち歩きの様子

まち歩きの結果を基に、防災マップの掲載内容や構成について意見交換を行いました。

全体での検討の様子

尾久東部地区　今年度の活動紹介

公園・広場の活用方法の検討

地区内の公園や広場の平常時の使い方・災害時の活用方法について、意見交換を行いました。

道路・建物の課題の共有

道路や建物の現状と課題について意見交換を行い、まち歩きのルートを検討しました。

全体発表の様子

現地確認

「公園・道路・建物」の現状と課題について、実際に現地を確認するため、まち歩きを行いました。

まち歩きの様子

◎次ページ以降、「尾久地区及びその周辺の様々な取り組み」についてご紹介します！

尾久地区及びその周辺の様々な取り組み

区では、尾久地区をはじめとした木造住宅が密集している地域において、防災性の向上と良好な住環境の整備の促進や災害に強いまちづくりを目指し、緊急車両のスムーズな通行や避難経路の確保のための道路拡幅、地域での初期消火や救助活動を促進するための防災スポットの整備など、様々な取り組みを行っています。

ここでは、令和４年度に実施した取り組みの概要をご紹介します。

新たに防災スポットがオープンします！

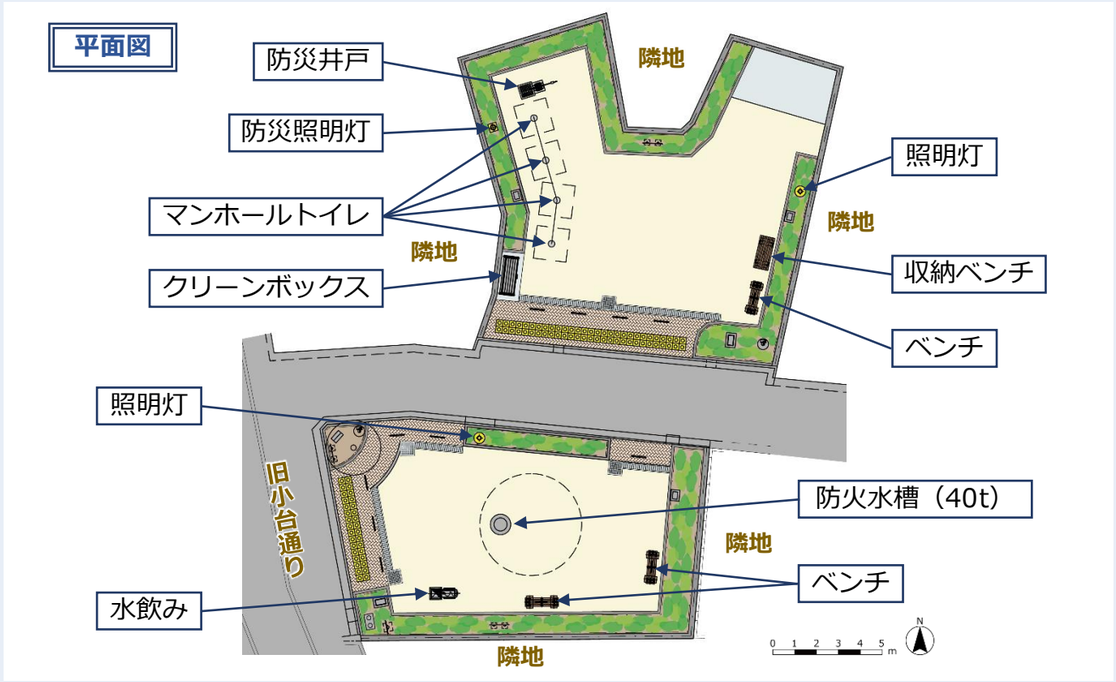
尾久地区では、「西尾久六丁目西防災スポット」「旧小台通り防災スポット」「東尾久小沼防災スポット」の３か所の防災スポットを整備しました（右図●）。

また、令和５年度には、新たに１か所の防災スポット（右図●）を整備する予定です。

旧小台通り防災スポット　※４月上旬開設予定

【所　在】　西尾久二丁目３１番４号　　【面　積】　３５４㎡

【防災設備】防災井戸、マンホールトイレ、収納ベンチ、防災照明灯、防火水槽（40t）



西尾久六丁目西防災スポット

【所　在】　西尾久六丁目３２番１７号

【面　積】　２２８㎡

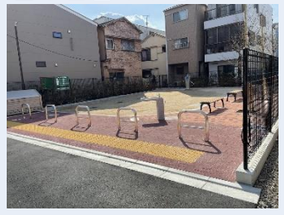
【防災設備】

防災井戸、

マンホールトイレ、

収納ベンチ、

防災照明灯



東尾久小沼防災スポット

【所　在】　東尾久一丁目２１番２２号

【面　積】　２２２㎡

【防災設備】

防災井戸、

マンホールトイレ、

収納ベンチ、

防災照明灯

防災スポットのおもな役割

○災害時：火災の延焼を遅らせるオープンスペース、防火用資機材を配備して、地域での初期消火や救助活動を促進する

○平常時：地域の憩いの場

防災用資機材の例

○収納ベンチ

災害時の救助用備品（ショベル、バール、ハンマー等）が収納されています。

○マンホールトイレ

災害時にはふたを開け、災害用仮設トイレとして使用できます。

○防災井戸

手押しポンプで水を汲み上げ、マンホールトイレの排水など生活用水として使用できます。

尾久地区及びその周辺の様々な取り組み（続き）

町屋・尾久地区「防災フォーラム」を開催しました

令和４年１１月６日（日）町屋文化センターにて、防災フォーラムを開催し、学識経験者と地域の様々な分野で活動されているパネリストの方にご登壇いただき、防災とまちづくりについての講演が行われました。

当日は現地会場と動画配信合わせて５０名以上の方にご参加いただきました。

パネルディスカッションの様子

会場の様子

＜開催概要＞

●第１部　基調講演『防災で広げる・つながるまちづくり』

講　師

東京都立大学
博士（都市科学）
市古 太郎 教授

第１部では、町屋・尾久地区におけるこれまでの防災まちづくり活動や、木造密集市街地の良さを活かしたまちづくりについて講演いただきました。

第２部では、町屋・尾久地区で活躍されている方々から、当地区の魅力や資源を、どのように防災に活かせるかについて議論いただきました。

●第２部　トークセッション『町屋・尾久地区の魅力・資源を防災に活かす』

登壇者

おぐセンター
運営者
千葉 敬介 氏

荒川１０２
創設者
中里 昇吾 氏

あらかわらいふ
代表幹事
兒玉 匡一 氏

次世代防災まちづくりイベントを開催しました

令和４年１２月８日（日）尾久の原公園で開催された「おぐのはら森のマルシェ」に「次世代防災まちづくり」のブースを出展し、防災グッズの展示、キャンドル作り体験を行いました。

当日は１００名以上の方に参加いただきました。

今後も、地域の様々な世代が防災まちづくりに関心を持てる企画等を開催していく予定です。

（写真左）防災グッズの展示の様子
（写真右）キャンドル作り体験の様子

【お問い合わせ】
荒川区 防災都市づくり部 住まい街づくり課　〒116-8501 荒川区荒川 2-2-3（区役所北庁舎２階）
電話：03-3802-4319（直通）　　Fax：03-3802-4104　担当：青天目、高梨